

# 2012年3月期 第3四半期

(2011年4月1日～2011年12月31日)

## 決算補足資料

2012年2月3日  
株式会社電通国際情報サービス

COPYRIGHT 2012 INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL - DENTSU, LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1

### ◆ 連結業績

単位:百万円

	2012年3月期 第3四半期 (2011/4/1-12/31)	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
売上高	43,844	42,171	+1,673	+4.0%
売上総利益	13,168	13,250	▲82	▲0.6%
売上総利益率	30.0%	31.4%	▲1.4pts	—
販売費及び一般管理費	13,199	13,146	+53	+0.4%
営業利益	▲31	103	▲134	—
営業外収益	217	218	▲1	▲0.5%
営業外費用	64	55	+9	+16.4%
経常利益	122	266	▲144	▲54.1%
特別利益	106	17	+89	+523.5%
特別損失	—	2,179	▲2,179	—
四半期純利益	30	▲1,581	+1,611	—

【売上】 金融は大型案件終了により減収も、その他の3セグメントの売上が拡大し、前年同期比増収  
【利益】 一部のシステム構築案件にて採算が悪化。将来発生分も含め約5億円の損失を計上したため  
売上総利益はほぼ前期並み。販売費は、研究開発費等により若干増加したことから、  
営業利益/経常利益ともに前年同期比減益。四半期純利益は、前年同期に人員合理化施策  
関連費用等を特別損失に計上していたことから、前年同期比大幅改善。

COPYRIGHT 2012 INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL - DENTSU, LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

2

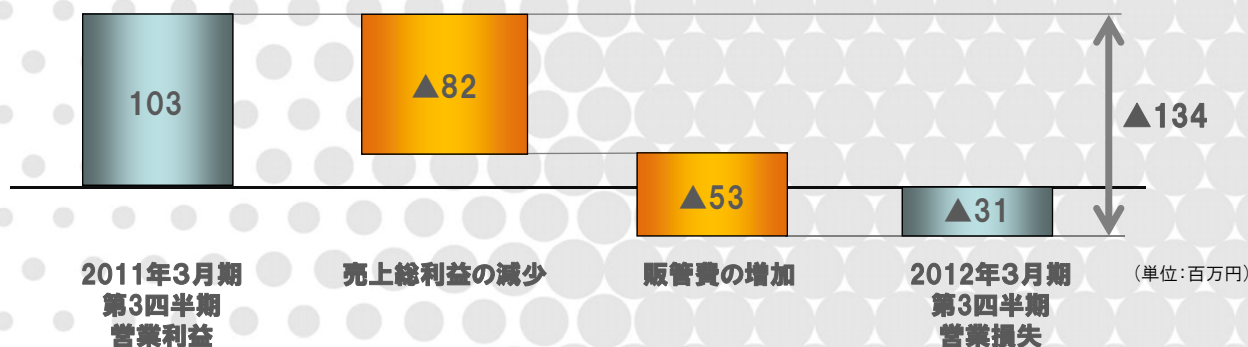
# ◆ 連結営業利益の増減要因

売上総利益の  
主な増減要因

- ・増収効果(+約5億円)
- ・不採算案件による影響(▲4.6億円)
- ・ソフトウェア製品販売の減少等による利益率低下の影響(▲約1.3億円)

販管費の  
主な増減要因

- ・のれん償却費の減少(▲約2億円)
- ・販管費中人件費の増加(+約1億円)
- ・研究開発費の増加(+約1億円)



# ◆ 事業セグメント別 連結売上高

単位:百万円

事業セグメント	2012年3月期 第3四半期 (2011/4/1-12/31)	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
金融ソリューション	12,667	12,899	▲232	▲1.8%
エンタープライズソリューション・ ビジネス系	9,471	8,861	+610	+6.9%
エンタープライズソリューション・ エンジニアリング系	13,465	12,899	+566	+4.4%
コミュニケーションIT	8,239	7,510	+729	+9.7%
合計	43,844	42,171	+1,673	+4.0%

【金融】 銀行、損保、リース向け等に受託システム開発が拡大も、ソフトウェア製品において、大型案件の反動減があり、減収  
 【ビジネス系】 ソフトウェア製品が伸び悩むも、コンサル、ソフトウェア商品、情報機器を中心に増収  
 【エンジニアリング系】 精密機器、自動車、造船業界等向けにCAD/CAE/DM/PLMのライセンス販売が拡大  
 【コミュニケーションIT】 電通グループとの協業分野が好調に推移

※2012年3月期より、金融ソリューションセグメントの一部の売上(3Q累計2億円)を、エンタープライズソリューション・ビジネス系に移管

# ◆サービス品目別 連結売上高

単位:百万円

	2012年3月期 第3四半期 (2011/4/1-12/31)	前年同期比		
		前年同期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	1,441	1,174	+267	+22.7%
受託システム開発	13,423	12,204	+1,219	+10.0%
ソフトウェア製品	5,215	6,151	▲936	▲15.2%
ソフトウェア商品	15,173	14,654	+519	+3.5%
アウトソーシング・運用保守サービス	3,975	3,753	+222	+5.9%
情報機器販売・その他	4,615	4,233	+382	+9.0%
合計	43,844	42,171	+1,673	+4.0%

【コンサルティング】 IFRS先行導入支援、製造業の構想設計分野のコンサルティングサービスが拡大  
 【受託システム開発】 金融業向け、ならびに電通グループとの協業分野が拡大  
 【ソフトウェア製品】 「BusinessSPECTRE」、「BANK・R」、「STRAVIS」は拡大も、「POSITIVE」、  
 「流動性管理システム」は大型案件の反動減があり、減収  
 【ソフトウェア商品】 製造業向け設計支援ソフト(CAD/CAE/DM/PLM等)のライセンス販売が拡大  
 【アウトソーシング・運用保守】 電通グループ向けを中心に増収  
 【情報機器販売・その他】 金融業向け、ならびに基幹システム分野が拡大

# ◆連結貸借対照表

単位:百万円

	2012年3月期 第3四半期末	2011年3月期末 (2011/3/31)	増減	主な増減要因(対前連結会計年度末)
流動資産	30,535	31,294	▲759	回収に伴う売掛債権の減少(▲1,183百万円)
固定資産	19,266	18,276	+990	時価変動等に伴う投資有価証券の増加(+788百万円) リース資産の増加(+515百万円)
資産合計	49,802	49,570	+232	
流動負債	13,988	14,321	▲333	買掛債務の減少(▲926百万円) 賞与支払に伴う未払費用の減少(▲821百万円) 前受金の増加(+1,275百万円)
固定負債	2,852	2,375	+477	リース債務の増加(+445百万円)
負債合計	16,841	16,696	+145	
純資産合計	32,961	32,873	+87	時価変動及び法定実効税率の変更に伴うその他有価証券 評価差額金の増加(+800百万円) 剰余金の配当等による利益剰余金の減少(▲620百万円)
負債純資産合計	49,802	49,570	+232	

# ◆受注・受注残

(単位:百万円)

事業セグメント別	受注高		受注残高	
	2012年3月期 第3四半期	前年同期比 (増減率)	2012年3月期 第3四半期	前年同期比 (増減率)
金融ソリューション	11,145	▲6.8%	3,238	▲11.6%
エンタープライズソリューション・ビジネス系	5,942	+37.3%	2,148	+83.0%
エンタープライズソリューション・エンジニアリング系	2,482	+4.4%	578	▲5.9%
コミュニケーションIT	4,164	+12.8%	1,184	+24.2%
合計	23,734	+6.2%	7,149	+11.7%

(単位:百万円)

サービス品目別	受注高		受注残高	
	2012年3月期 第3四半期	前年同期比 (増減率)	2012年3月期 第3四半期	前年同期比 (増減率)
受託システム開発	15,417	+3.9%	4,205	+0.1%
ソフトウェア製品アドオン開発	2,711	▲3.6%	1,197	▲1.2%
ソフトウェア商品アドオン開発	5,605	+19.0%	1,745	+76.3%
合計	23,734	+6.2%	7,149	+11.7%

## 通期業績予想

✓2011年10月20日発表の業績予想から修正はありません。

## ◆通期業績予想<連結>

✓ 2011年10月20日発表の業績予想から修正はありません。

(単位:百万円)

	2012年3月期 通期	前期との比較		
		2011年3月期 通期	増減額	増減率
売上高	64,500	60,232	+4,268	+7.1%
営業利益	2,700	2,197	+503	+22.9%
営業利益率	4.2%	3.6%	+0.6pts	—
経常利益	2,900	2,350	+550	+23.4%
当期純利益	1,800	▲132	+1,932	—

## ◆事業セグメント別売上高予想<連結>

✓ 2011年10月20日発表の業績予想から修正はありません。

(単位:百万円)

	2012年3月期 通期	前期との比較		
		2011年3月期 通期	増減額	増減率
金融ソリューションセグメント	17,698	18,133	▲435	▲2.4%
エンタープライズソリューション・ ビジネス系セグメント	15,074	12,651	+2,423	+19.2%
エンタープライズソリューション・ エンジニアリング系セグメント	19,692	18,407	+1,285	+7.0%
コミュニケーションITセグメント	12,035	11,039	+996	+9.0%
合計	64,500	60,232	+4,268	+7.1%

※2012年3月期より、金融ソリューションセグメントの一部の売上(通期3億円)を、エンタープライズソリューション・ビジネス系に移管

# ◆サービス品目別売上高予想<連結>

✓ 2011年10月20日発表の業績予想から修正はありません。

(単位:百万円)

	2012年3月期 通期	前期との比較		
		2011年3月期 通期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	2,838	2,239	+599	+26.8%
受託システム開発	19,443	17,639	+1,804	+10.2%
ソフトウェア製品	9,008	8,915	+93	+1.0%
ソフトウェア商品	21,873	20,298	+1,575	+7.8%
アウトソーシング・運用保 守サービス	5,420	5,204	+216	+4.2%
情報機器販売・その他	5,915	5,935	▲20	▲0.3%
合計	64,500	60,232	+4,268	+7.1%

## 個別業績

## ◆個別業績

単位:百万円

	2012年3月期 第3四半期 (2011/4/1-12/31)	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
売上高	37,210	36,652	+558	+1.5%
売上総利益	10,486	10,942	▲456	▲4.2%
売上総利益率	28.2%	29.9%	▲1.7pts	—
販売費及び一般管理費	11,342	11,562	▲220	▲1.9%
営業利益	▲856	▲619	▲237	—
営業外収益	642	297	+345	+116.2%
営業外費用	13	37	▲24	▲64.9%
経常利益	▲227	▲359	+132	—
特別利益	106	27	+79	+292.6%
特別損失	—	2,087	▲2,087	—
四半期純利益	38	▲1,869	+1,907	—

COPYRIGHT 2012 INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL - DENTSU, LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

13

## ◆事業セグメント別 個別売上高

単位:百万円

	2012年3月期 第3四半期 (2011/4/1-12/31)	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
金融ソリューション	10,600	10,954	▲354	▲3.2%
エンタープライズソリューション・ ビジネス系	9,033	8,589	+444	+5.2%
エンタープライズソリューション・ エンジニアリング系	12,741	12,270	+471	+3.8%
コミュニケーションIT	4,835	4,837	▲2	▲0.0%
合計	37,210	36,652	+558	+1.5%

※2012年3月期より、金融ソリューションセグメントの一部の売上(3Q累計2億円)を、エンタープライズソリューション・ビジネス系に移管

COPYRIGHT 2012 INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL - DENTSU, LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

14

# ◆サービス品目別 個別売上高

単位:百万円

	2012年3月期 第3四半期 (2011/4/1-12/31)	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	940	736	+204	+27.7%
受託システム開発	11,412	10,429	+983	+9.4%
ソフトウェア製品	5,147	6,090	▲943	▲15.5%
ソフトウェア商品	14,647	14,296	+351	+2.5%
アウトソーシング・運用保守サービス	2,177	2,082	+95	+4.6%
情報機器販売・その他	2,886	3,016	▲130	▲4.3%
合計	37,210	36,652	+558	+1.5%

# 主要プレスリリース 2011/10/1~2012/2/3

## 金融ソリューションセグメント

- 11/4 名古屋銀行の中国拠点向け業務支援システムを構築
- 11/15 地域金融機関向け基幹業務クラウドサービス「BANK・R on CLOUDiS」の提供を開始
- 11/18 震災の影響を受けた全国中小企業の経営実態を調査
- 11/24 滋賀銀行の業務改革に向けた次世代業務支援システムを受注
- 12/19 八千代銀行、「BANK・R(バンクアール)」の導入で業務効率化を促進
- 1/11 長野県信連の信用リスク管理システムを構築
- 1/30 金融イノベーションに特化した日本初のイベント「FIBC2012」を開催

## エンタープライズソリューション・ビジネス系

- 10/6 OracleEBSのアップグレードを支援するクラウドサービスの提供を開始
- 1/5 統合人事パッケージソフト「POSITIVE」の英語対応版を提供開始

## エンタープライズソリューション・エンジニアリング系

- 10/27 製品開発における構想設計業務の支援システム「iQUAVIS」を提供開始

## コミュニケーションIT

- 11/1 電通グループのITソリューションを提供するプロジェクトチーム「team DoIT！」が発足

## クラウド・オープンイノベーション研究所・他

- 10/4 色素増感型太陽電池(DSC)によるエネルギーハーベスティング方式を実現した屋内測位インフラ「Place Sticker®」を開発
- 10/6 脈波センサーの新たな用途を提案する「感性アプリ」と「脈音~MyacNe」を開発
- 12/8 スマホアプリを用いて来街者に新たな体験を提供する実証実験イベント『サンタガールをさがせ！2011 in 渋谷』を開催
- 1/20 教育分野のITプラットフォーム構築を目指すプロジェクトチーム「教育ラボ」を立ち上げ



注) この資料に記載しております業績の予想数値は、業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の業績は当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。